

Airopty VAVコントローラ用 室内設定器

EDY500VR

EDY 500 VR は、VAV ユニット制御を行う際に Airopty VAV コントローラ (BNAM 5100) と共に使用する、室内用デジタル設定器です。

温度センサを内蔵しており、室内温度計測・室内温度設定機能をもっています。

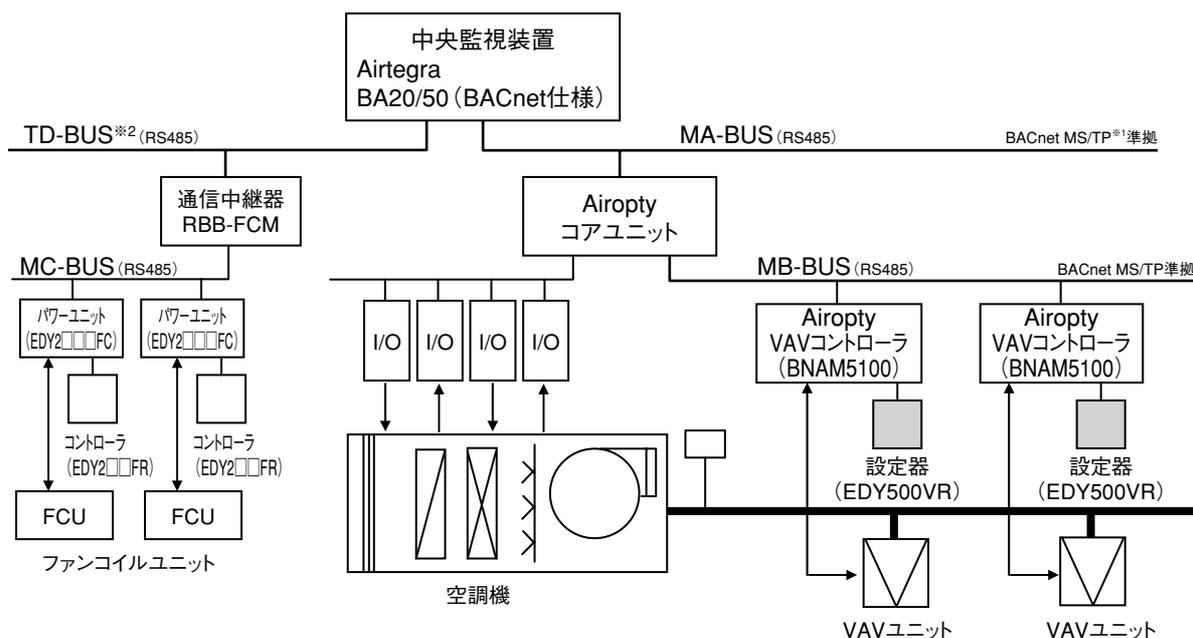
また、VAV ユニット入切のリモコン機能や運転表示・室内温度表示などの情報提供もできます。



特 長

- (1) パナソニック製照明スイッチとデザイン統一されており、意匠的に美観をアップできます。
- (2) Airopty VAV コントローラ (BNAM 5100) より電源供給し、省配線が図れます。
- (3) VAV ユニット入 / 切・室内温度設定が行えます。
- (4) 液晶画面に運転状態・室内温度・冷暖モードの情報を表示することができます。

システム構成



- MA-BUSには、Airopty コアユニットを最大30台、最大1000mまで接続できます。
- MB-BUSには、Airopty VAVコントローラを最大30台、最大500mまで接続できます (推奨は16台以下)。
ただし、1台当たりの通信ポイント数に制限があります。

*1 RS485に準拠したトークンパッシング方式のBAシステム用通信プロトコルです。国際標準規格 (ISO 16484-5) に準拠しています。

*2 2000年頃まで弊社が採用していた独自通信で、ローカル側にTDシリーズのコントローラを採用している既存件名で、中央監視装置のみリニューアルする場合に対応します。

安全上の注意

ご使用前に本説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、本説明書はいつでも見られる所に必ず保存してください。

⚠ 警告

- ・配線、保守点検の際は、必ず電源を切ってから行ってください。
けがや感電の原因になります。
- ・仕様に定められた定格の範囲で使用してください。
火災や故障の原因となる恐れがあります。

仕 様

項 目	仕 様
供給電源	DC12V (Airopty VAVコントローラより供給)
消費電流	10 mA
動作環境	温度：0～40℃ 湿度：20～85%RH(ただし、結露なきこと)
材 質	本体：ABS樹脂 シート：PET
色	DA-75(クールホワイト)
取付方法	壁面取付 (アウトレットボックスへのネジ取付)
温度検出素子	サーミスタ
質 量	約0.1 kg

機能一覧

■表示機能一覧

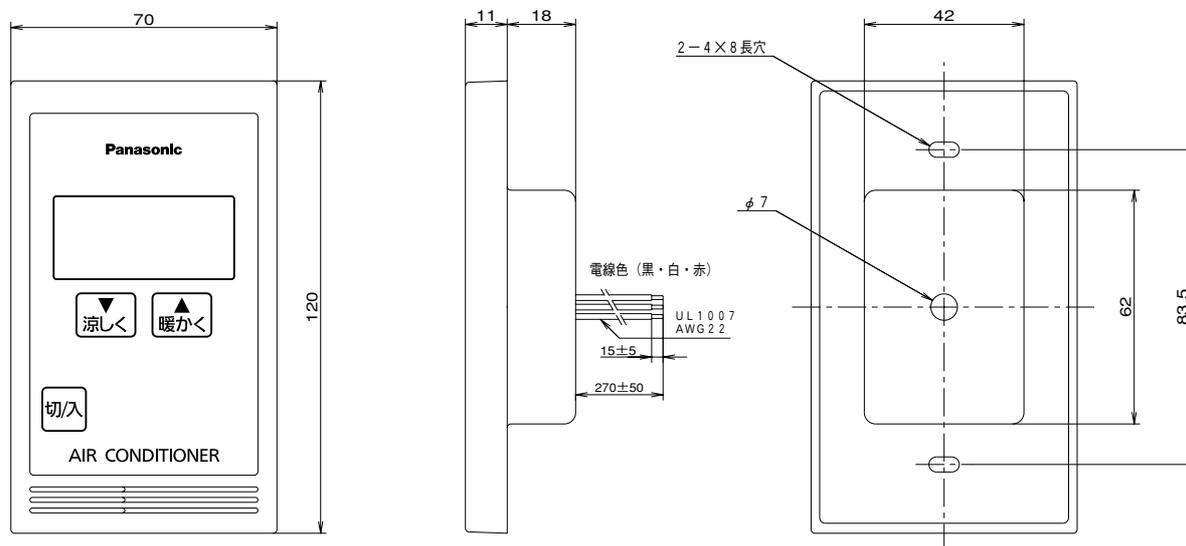
項 目	説 明
運 転 状 態	VAVユニット運転状態の表示 (運転時表示 / 停止時非表示)
室 内 温 度*	測定された室内温度の表示 (0.0～50.0℃/0.5℃ステップ)
設 定 温 度*	設定温度の表示 (15.0～40.0℃/0.5℃ステップ)
冷房 / 暖房運転状態*	冷房 / 暖房のいずれのモードで 運転されているかを表示

※初期設定により、非表示 / 表示を選択可能

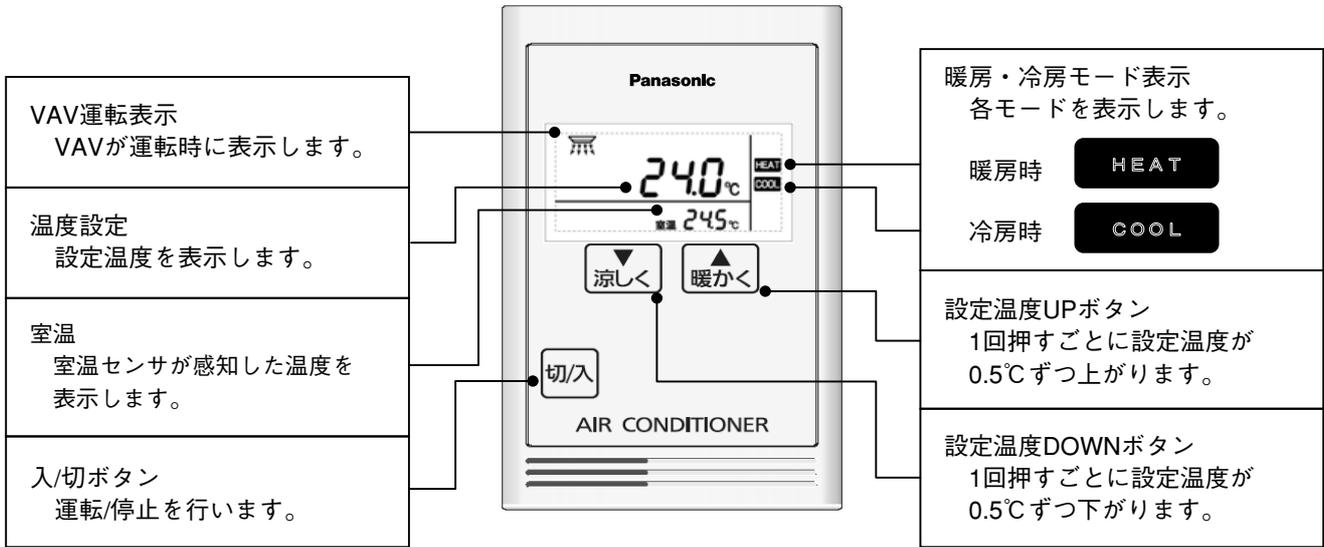
■操作機能一覧

項 目	説 明
発 停 操 作 (切 / 入)	VAVユニットの発停を行います。 中央監視からの発停とは後押し優先 中央監視からの操作許可 / 禁止設定が可能
温 度 設 定 (涼しく又は暖かく)	0.5℃ステップで設定温度を変更します。 中央監視からの設定とは後押し優先 中央監視からの操作許可 / 禁止設定が可能

外形寸法図 (単位：mm)



各部の名称



取付に際しての注意

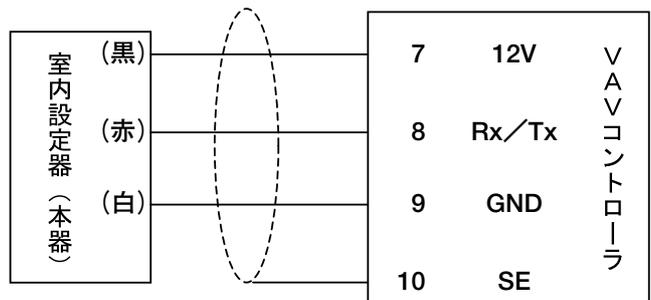
⚠ 注意

- 室内の温度が平均的に感知できる床上約1.5mの壁面に取り付けてください。
- 室内設定器のボタンを、先のとがったもの等で押さえないでください。破損や誤作動の原因となります。
- 室温を正しく検知するために、次のような場所には取り付けないでください。
 - ・ 冷暖房装置から直接の冷風・温風を受けるところ。
 - ・ 外気や直射日光の影響を受けやすいところ。
 - ・ 出入口の近くなどで、外気やすき間風の影響を受けるところ。
 - ・ 家具、積み荷などによって空気の循環が妨げられるところ。
 - ・ 冷温水配管、蒸気配管、ダクトからの熱の影響を受けるところ。
 - ・ 振動、衝撃、ほこりの多いところ。
 - ・ 本製品が結露するようなところ。
 - ・ 油煙や腐食性ガスが発生するところ。
- カバー取り外し時に温度センサエレメントを破損させないように注意してください。
- 壁内のアウトレットボックスなどから室内設定器裏面に空気の流入がある場合には、必ずシールして空気の流れが発生しないようにしてください。

結 線

配線および結線を行う場合、以下の点を考慮してください。

- Airopty VAV コントローラ (BNAM 5100) と本製品の配線長は最大100mです。
- Airopty VAV コントローラに接続できる本製品は1台です。複数台接続しないでください。
- 配線には、CPEV-S 0.9-2P 相当を使用してください。
- 結線終了後電源供給する前に、必ず結線確認を行ってください。



作動確認

本製品を正しく取付後、Airopty VAVコントローラとの間で接続確認します。

- (1) Airopty VAVコントローラに電源を供給して、液晶画面にラインが表示されることを確認します。
- (2) 入/切ボタンを押して、VAV運転表示されることを確認します。
- (3) 設定温度ボタンを押して、温度設定表示が変化することを確認します。

正しく動作しないときは、ただちに電源を切り結線確認をしてください。それでも正しく動作しない場合、最寄りの弊社営業所にご連絡ください。

故障の原因と対策

次のような場合、その現象に応じて確認をしてください。

以下の処置を講じても状況が改善されない場合、最寄りの弊社営業所にご連絡ください。

状 況	原因 (確認方法)	処 置
表示が出ない	1.Airopty VAVコントローラへの電源は正しく供給されていますか? ・Airopty VAVコントローラの電源端子R・Sにて電源電圧を測定して定格範囲内であるかご確認ください。 ・Airopty VAVコントローラのLEDが消灯しているときは電源が供給されていない可能性があります。	電源を正しく供給してください。
	2.Airopty VAVコントローラ～室内設定器間の配線は正しく行われていますか? 結線図をご確認ください。	正しく接続してください。
	3.Airopty VAVコントローラ～室内設定器間の配線に接続不良や断線はありませんか?	正しく接続してください。
エラーコードを表示する	・E-08: 室内設定器とAiropty VAVコントローラ間の通信異常	室内設定器～Airopty VAVコントローラ間の配線を点検してください。 外部からのノイズの影響を確認してください。

商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。